Ⅰ　２０２３年度　事業報告

Ⅰ－１．法人全般

〈学生募集活動について〉

文部科学省の学校基本調査によると 2023 年度の全国の専修学校（専門課程）への入学者数は 240,626 人（対前年度 95.3%）となり前年度より 11,749 人減少している。
一方、大阪府の専修学校（専門課程）の入学者数は 26,916 人（対前年度 93.7%）となり前年度より 1,804 人減少し、全国、大阪府いずれも前年度から大幅な減少傾向であった。
山口学園の入学者は、ＥＣＣ国際外語専門学校が 201 人（対前年度 65.0%）、ＥＣＣコンピュータ専門学校が 335 人（対前年度 88.8%）、ＥＣＣアーティスト美容専門学校が 183 人（対前年度 87.1%）となり、専門課程全体では 719 人（対前年度 80.2%）となった。ＥＣＣコンピュータ専門学校高等部に関しては 29 人の入学者があり、3 学年合わせて 56 人になった。また、ＥＣＣ国際外語専門学校高等部に 5 人、ＥＣＣアーティスト美容専門学校高等部には 13 人の 1 期生が入学し、3 校合わせて 74 人になった。日本語学科の正規留学生及び進学系コースの募集については、春期・秋期とも新規入学者が増加し、在籍者が 508 人（対前年度 121.2%）となり、前年を上回った。
山口学園全体の 2023 年 5 月 1 日時点の総在籍数は 2,882 人となり、前年度 3,141 人の 91.8%（－259 人）であった。

〈就職指導活動について〉

ほとんどの業界が人手不足、人材不足で売り手市場のため、求人はコロナ前以上に回復しており、3 校とも前年度に引き続き高い内定率を維持した。各校の就職内定率（就職希望者ベース）は、ＥＣＣ国際外語専門学校が 100.0%（前年度 99.5%）、ＥＣＣコンピュータ専門学校が 99.2%（前年度 99.2%）、ＥＣＣアーティスト美容専門学校が 98.7%（前年度 98.4%）。コンピュータ専門学校でゲーム・ＣＧ業界への就職者が 105 名になり、初めて 100 名を超える結果になった。また留学生の就職率も国際外語 100.0%（58 人/58 人）、コンピュータ 100.0%（69 人/69 人）で両校とも 100%を達成した。

Ｉ－２．ＥＣＣ国際外語専門学校（２０２３年度事業報告）

１．総括

2023 年 5 月から新型コロナが 5 類感染症となり、対面授業や学校行事、国内研修、海外留学、海外インターンシップなども制限なく実施ができるようになった。2023 年度の入学者数は 201 名（2022 年度 309 名）で前年比 65.0%となり、内訳は日本人＝178 名（昨年 238 名）、留学生＝23 名（昨年 71 名）であった。コロナによる業界就職不安からの外国語・観光分野の不人気に加え、大学進学志向への高まりの影響もあり 4 年連続で入学者減となった。総在籍者数は 557 名となり、2022 年度の 788 名から約 3 割減となった。卒業式では 268 名の学生を送り出すことができた。

教務面では授業や行事が再開され、学生アンケートにおいても、力がつく授業 4.52（2022 年度 4.37)、担任満足度 4.55（2022 年度 4.47)、学生生活満足度 4.20（2022 年度 4.13）と過去最高のアンケート結果となった（5 点満点の数値)。コロナ禍で得たＩＣＴを活用した授業運営や、新たな企業連携授業の導入が大きな要因。特にスカイマーク・HOTEL THE MITSUI KYOTO は連携授業に加え、教員研修を実施いただいた。スカイマーク：客室乗務員育成科目を現役ＣＡが担当、教員の会社見学と人事課との育成人材ワークショップを実施。HOTEL THE MITSUI KYOTO：ホテルマネジメントの科目を副総支配人が担当、教員が年間 5 回の幹部研修に参加。専門力の教育成果としてサービス接遇検定において実務技能検定協会より「優秀団体賞」受賞。

担任満足度の向上や、学生に加え担任教員をサポートする仕組みを導入したことにより、休退学者の数も減少し（2022 年度 62 名→2023 年度 38 名)、継続率は 92.2%（2022 年度 89.0%）と改善した。

英語教育面では進級・卒業基準として「卒業時 80%の学生が英検 2 級または TOEIC 600 以上。卒業時 TOEIC 平均 650 以上取得」の設定や Anglia Speaking Exam の受験促進、海外留学の啓蒙をおこなった。進級・卒業基準の達成率は 69.6%、Anglia は受験者 70 名全員が合格（A2～C1)、留学参加希望者はコロナ前の水準にまだ戻っていない。今後は学生の自律学習を支援する仕組みづくりに力を注いでいくとともに魅力ある多様な留学を提案していく。

進路面では就職率は国内需要の高まりを受け企業の採用活動が活発化（学校求人累計 1339 件）+早期化し、日本人学生・留学生とも 100%を達成（2022 年度 99.5%)。航空業界への内定は CA 職 15 名、GS 職 28 名となり 93.5%がＣＡ・ＧＳとしての内定獲得となった。指定校をいただいているスカイマークには計９名がＣＡとして内定した。進学指導面では大学編入合格実績は進学希望者 52 名全員が合格（昨年は 63 名、96.8%が合格)。国公立大・難関私大合格率は 42.0%（2022 年度 23.9%）であった。

高等部は 1 期生 5 名が入校し、高校卒業資格（ＥＣＣ学園高校）の取得と、実践英語やキャリア教育について学んだ。専門課程 3 年制で導入されている、セブ教員×日本人教員×ネイティブ教員の強みを活かして学ぶ学習法や、語学を使った仕事や業界について、専門課程の教員から直に学ぶキャリアデザインなど、充実した 1 年間を過ごし、全員が 2 年次に進級した。

２．学事報告

４月	・4 年生 9 名・3 年生 61 名・2 年生 276 名進級／1 年生 206 名・入学式 ・TOEIC 実力テスト
５月	・ QU・中間評価・スポーツ大会
６月	・保護者会・英検 1 次試験・第 1 回就職ガイダンス
７月	・七タイベント・前期末学生アンケート・前期末試験 ・英検 2 次試験・TOEIC 実力テスト・スピーチコンテスト学内杯
８月	・第 1 回教育課程編成委員会
９月	・第 1 回学校関係者評価委員会・後期授業開始 ・SIC・スピーチコンテスト全国大会
10 月	・第 2 回就職ガイダンス・ハロウィンイベント
	・英検 1 次試験・TOEIC 実力テスト
11 月	・英検 2 次試験・中間評価・就職保護者会
12 月	・保護者会・次年度募集開始（POC）・Global Education Awards 学内予選 ・地球祭
１月	・後期末学生アンケート・第 3 回就職ガイダンス・後期末試験
	・TOEIC 実力テスト・英検 1 次試験
２月	・SPIC・第 2 回教育課程編成委員会・第 2 回学校関係者評価委員会 ・Global Education Awards 本大会・英検 2 次試験
３月	・卒業式

（１）就職実績

（全体）197/197＝100%　業界就職率　72.1%

（コース別）

◎エアライン

46/46＝100%　業界就職率　95.7%

・CA　15 名

スカイマーク　FDA　ZIPAIRTOKYO　スプリングジャパン　ANA ウイングス　日本航空

・GS　28 名

ANA エアポートサービス　ANA 大阪　ANA 関西　ANA 沖縄　ANA 福岡　CKTS

JAL スカイ　JAL スカイ大阪　K スカイ　スカイマーク　羽田空港サービス

韓進インターナショナル

・他職種　3 名

JR 西日本フードサービスネット　SIXSENSES 京都　モクシー大阪本町

◎ホテル
4/4＝100%　業界就職率 75%
HOTEL THE MITSUI KYOTO　キャノピーｂｙヒルトン大阪梅田
セントレジスホテル大阪　スカイマーク（ＧＳ）
◎国際ビジネス
10/10＝100%　業界就職率 80%
（物流）ANA カーゴ　NAXJAPAN　ロジスティード　日通　イツワ商事　FEDEX
佐川急便
（メーカー）栃本天海堂
◎総合英語、グローバル英語
32/32＝100%　業界就職率 68.8%
（空港）15.6% にしけい CKTS　羽田空港サービス　ANA 大阪　JSS　エスエーエス等
（物流）25% FEDEX　鴻池運輸　ヒラノスカイサポート　ANA カーゴ等
（ホテル）12.5% シェラトン都ホテル大阪　W大阪　京阪ホテルズ＆リゾーツ等
（接客・事務）31.2% トラベレックスジャパン　朝日エアポートサービス等
（その他）15.6% クリア　ミュゼプラチナム等
◎韓国語
38/38＝100%　業界就職率　64.3%
（空港）10.5% 全日空　全日警等
（物流）5.2% 東京国際エアカーゴターミナル　アルプス物流　鴻池運輸等
（ホテル）10.5% ホテルグランヴィア京都　京阪ホテルズ＆リゾーツ ひらまつ ホテルモントレ等
（接客・事務）68.4% トラベレックスジャパン　朝日エアポートサービス
JR 西日本フードサービスネット　フェイラージャパン等
（その他）5.2% ECC　セイハネットワーク等
◎こども教育
10/10＝100%　業界就職率　100%
キンダーキッズ　ライクキッズ　三幸学園　関西国際学園　箕輪保育園
いづる保育園　ぬくもり保育園　大阪市公立保育園
◎グローバルビジネス
49/49＝100%　業界就職率　51.0%
（空港）18.3% サンヨー航空サービス　CKTS　スイスポートジャパン等
（物流）12.2% ヤハタ　日本通運　ASIA PACIFIC PRODUCE　DAIFUJI 等
（ホテル）4.0%　SIXSENSES 京都　ホテルグランヴィア京都等
（接客・事務）40.8% 空港専門大店　ブロンコビリー　ベジコープ等
（その他）24.4% 不二精工　同進　八尾トーヨー住器等
◎グローバルホテル
9/9＝100%　業界就職率　88.9%

インターコンチネンタルホテル大阪　セントレジスホテル大阪　アゴーラホスピタリティーズ
グランドニッコー淡路　センタラグランドホテル

（２）各種検定資格取得実績（5/23 更新済）
英検１級・TOEIC850 点以上　　24 名(昨年 28 名)
うち卒業年度生取得率→ 4.85%、昨年 4.09%)
英検準１級・TOEIC650 点～850 未満　124 名（昨年 108 名）
（うち卒業年度生取得率→ 25.4%、昨年 24.8%)
英検２級以上・TOEIC450 点以上の取得者 ： 計 331 名（昨年 450 名）
（うち卒業年度生取得率→ 64.2%、昨年 64.2%)

（３）2023 年度四年制大学編入合格実績報告（のべ）
●国立（合計 8 名）
宇都宮大学(国際学部)1 名　愛媛大学(法文学部)3 名　高知大学(人文社会科学部)1 名　埼玉大学(教養学部) 2 名　北海道大学(法学部) 1 名
●公立（合計 6 名）
北九州市立大学（外国語学部）1 名　北九州市立大学（経済学部）1 名　北九州市立大学（文学部）1 名　高崎経済大学(地域政策学部) 1 名　都留文科大学(文学部) 1 名　名桜大学(国際学群) 1 名
●私立（合計 38 名）
追手門学院大学(経済学部) 1 名　大阪経済大学(人間科学部) 1 名　関西外国語大学(英語国際学部) 2 名　関西外国語大学(外国語学部) 1 名　関西国際大学(国際ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学部) 1 名　関西大学(総合情報学部) 5 名　京都外国語大学(外国語学部) 1 名　京都精華大学(国際文化学部) 1 名　近畿大学(経営学部) 7 名　サイバー大学(IT 総合学部) 1 名　上智大学(経済学部)1 名　中央大学(経済学部)1 名　東京経済大学(経営学部)1 名　東京経済大学(経済学部)1 名　東京女子大学(現代教養学部)1 名　同志社大学(文学部)1 名　平安女学院大学(国際観光学部)1 名　明治学院大学(国際学部)1 名　桃山学院大学(経営学部)1 名　桃山学院大学(国際教養学部)1 名　桃山学院大学(社会学部)2 名　龍谷大学(経済学部)2 名　龍谷大学(社会学部)1 名　龍谷大学(政策学部) 2 名
▼合格実績
合格者数（のべ）: 52 名（昨年 85 名）
合格率 : 100%（対象者 41 名中 41 名合格）

３．その他特記事項

（１）大阪府国際化戦略実行委員会大阪府委託事業「グローバル体験プログラム」(13 年目受託)
＝23 年度は 2,355 名の中学・高校生が来校。社会的評価を高めるとともに学校の認知度向上をはかる。

以上

Ｉ－３．留学生事業部（２０２３年度事業報告）

１．総括

2023 年度 4 月生と 10 月生の正規生入学者(留学ビザ及び在留の日本語・進学系コース)は 508 名（前年 419 名）となり前年比 121.2%であった。年間のビザ申請許可率に関しては、99.7%（382/383）（前年 99.4%（353/355））となっており、学生の質（学習意欲、経費支弁力）は国内の日本語学校でもトップクラスを維持している。日本語学科に関しては、2022 年 3 月の入国制限解除以降、順調に学生数が回復している。急激な学生数の増加であったが、教員、事務局ともに連携して学生ケアーを細かく実施したことにより授業満足度（4 段階評価）に関しては前期 3.69、後期 3.73（前年前期 3.74、後期 3.71）と高い満足度を保つことができた。

教育成果を測る一つの指標である日本語能力試験に関しては、N1：合格者 43 名/受験者 128 名：合格率 33.6%、N2：合格者 155/受験者 277：合格率 55.6%（昨年合格率 N1：35.6%、N2：50%）の結果となった。また、非漢字圏学生の増加に伴い、難関大学を目指す学生の募集が難しい状況であるが、日本留学試験 300 点以上取得者が 28 名（前年 26 名）、国公立・関関同立に 23 名（前年 19 名）の合格結果を残すことができた。上記については、いずれも授業内容、プレースメントテスト改善、オンデマンドコンテンツの準備、上位層募集の強化など PDCA を引き続き進めていく。

日本人と留学生が混じる BUDDY 制度においては、1,871 名（前年 1,244 名）の海外学生と日本人学生とのコミュニケーションの場を提供し、満足度も前期 4.7/5 段階（昨年 4.7/5 段階）、後期 4.85/5 段階（昨年 4.59/5 段階）の結果となり多文化交流だけでなくモチベーション向上に繋がった。また、外部コンテストの成果としては、全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会にて「外部大臣賞」を受賞した。

今後については、文部科学省の示す「日本語教育の参照枠」に沿って日本語が話せるようになるだけでなく様々な環境で適切かつ必要なコミュニケーションを取ることができ、進学先での学習や、社会でも活躍できる人材の育成を目指す。また他校に真似できない多国籍かつ日本人と交流できる環境を引き続き拡大させ、オンリーワンのポジショニングを追求する。

２．学事報告 2023 年 4 月～2024 年 3 月

4 月	・大学進学コース入学式　・日本語学科春期入学式
5 月	・校外学習
6 月	・会話テスト　・第一回日本留学試験 ・日本語学科春期中間試験　・大学キャンパスツアー
7 月	・第一回日本語能力試験　・関関同立＆大学進学説明会
8 月	・スピーチコンテスト　・学生夏期休暇（約２週間）
9 月	・会話テスト ・日本語学科春期期末試験　・日本語学科春期修了日・卒業式
10 月	・日本語学科秋期入学式　・日本語学科秋期授業開始日
11 月	・第二回日本留学試験　・校外学習
12 月	・会話テスト　・第二回日本語能力試験 ・日本語学科秋期中間試験　・学生冬期休暇（約２週間）
2 月	・Global Education Awards
3 月	・大学進学コース修了日・卒業式 ・会話テスト・日本語学科秋期期末試験　・日本語学科秋期修了日・卒業式

３．実績報告

（１）合格実績

●大学院 23 名（前年 24 名）
（国公立）9 名（前年 11 名）
大阪大学大学院 1 名　神戸大学大学院 1 名　東北大学大学院 2 名　大阪公立大学大学院 2 名
兵庫県立大学大学院 1 名　名古屋大学大学院 1 名　長崎県立大学大学院 1 名

（私立） 14 名（前年 13 名）
関西学院大学大学院 1 名　関西大学大学院 3 名　同志社大学大学院 1 名　立命館大学大学院 4 名
早稲田大学大学院 1 名　大阪経済大学大学院 1 名　流通科学大学大学院 1 名
桃山学院大学大学院 1 名　京都情報大学院大学 1 名

●大学　98 名（前年 101 名）
（国公立）　5 名（前年 11 名）
大阪教育大学 1 名　東京工業大学 1 名　北海道大学 1 名　鹿児島大学 1 名
公立鳥取環境大学 1 名

（難関）18 名（前年 8 名）
関西大学 3 名　関西学院大学 4 名　同志社大学 5 名　立命館大学 4 名　立命館アジア太平洋大学 1 名
学習院大学 1 名

（その他） 75 名（前年 82 名）
【大学（一般私立）】
京都産業大学 8 名　近畿大学 1 名　龍谷大学 2 名　摂南大学 2 名　神戸学院大学 4 名
追手門学院大学 1 名　桃山学院大学 3 名　大阪産業大学 2 名　大阪経済大学 2 名　阪南大学 4 名
大阪経済法科大学 1 名　羽衣国際大学 8 名　京都外国語大学 1 名　流通科学大学 8 名
神戸国際大学 2 名　関西国際大学 3 名　大阪学院大学 1 名　相愛大学 3 名　京都橘大学 1 名
大手前大学 2 名　日本大学 1 名　専修大学 1 名　武蔵野大学 1 名　流通経済大学 1 名
福井工業大学 2 名　日本映画大学 1 名
大和大学 6 名　大阪樟蔭女子大学 1 名　関西医科大学 1 名　神戸医療未来大学 1 名

（２）2023 年度 日本語能力試験、日本留学試験、授業満足度の結果
■日本語能力試験

	日本語レベル		2022	2023
日本語学科	Ｎ１	受験者	73	128
		合格者	26	43
		合格率	35.6%	33.6%
	Ｎ２	受験者	86	277
		合格者	43	155
		合格率	50.0%	55.6%
大学進学コース	ＥＪＵ	300 以上	26	28

■学生満足度

	2022		2023	
	春期	秋期	春期	秋期
日本語学科	3.74	3.71	3.69	3.73
国際Ｃ学科	3.38	3.54	3.57	3.72

※アンケートは４段階評価

以上

Ｉ－４．ＥＣＣコンピュータ専門学校（２０２３年度事業報告）

１．総括

専門課程の２０２３年度入学者は３３５名で前年比８８．８％であった。継続率は９３．２％（前年比１．５ポイント減）となり、在籍者数は１３４名減の１２２１名（前年比９０．１％）になった。うち、留学生数は２０８名（在籍者対比１７％）だった。

教務の学修成果に関しては、ゲーム・クリエイティブカレッジにおいて、日本ゲーム大賞アマチュア部門佳作を、ゲームクリエイター甲子園優秀賞を受賞した。IT カレッジにおいては、IoT 部の学生を中心に、LINE ヤフー主催コンテストをはじめとする１０のコンテストにてのべ２０作品が入選した。

企業連携授業では合計６６社による講演や作品講評、会社見学、インターンシップを行っていただいた。うち、総合商社の双日株式会社の関連会と半年間に渡る長期インターンシップでは、3 名の学生が関連会社に就職した。IT 開発人材採用への関心が、業種を問わず高まっていることを表している。

国際力活動では、日本人学生４名が TOEIC６００点以上を獲得し、学園の国際力活動を発表する Global Education Awards （GEA）では、出場者 2 名が優秀賞と特別賞を受賞した。

２０２３年度は１号館が建て替え工事のため使えなくなったが、学生の学校生活満足度は４．１０（昨年度４．０８）、力の付く授業４．２７点（昨年度４，２８）という結果だった。

進路面では、ゲーム業界就職者数が過去最高の１０５名、大手 IT 企業への就職者数が６７名だった。また、全体の就職率は前年度と同じく９９．２％（３５１／３５４）、留学生の就職率も前年度と同じく１００％（６９／６９）であった。

学内企業説明会は７月末までで２０４社実施。各期末の就職作品発表会には、ゲーム企業がのべ１１８社、IT 企業が過去最高の１３７社来場し、学生作品の講評と採用活動を行った。

また、卒業生交流会は９月に５３名、２月に１１２名の卒業生が参加し、旧交を温めた。

高等部は３期生２９名が入校し、１期生・２期生２７名とともに、合計５６名が高校卒業資格（ＥＣＣ学園高校）の取得と、ゲーム・CG 分野の基本技術を学修した。1 年生がゲームクリエイター甲子園 U-18 部門で全国３位を獲得。１期生３名は卒業後、ＥＣＣコンピュータ専門学校（専門課程）へ全員進学した。

専門課程と高等部合わせた２０２３年度総在籍数は、１２７７名（２０２２年度:１３８３名）、前年比９２．３％であった。

２．学事報告

４月	・入学式を実施（4/4）　・高等部入校式を実施（4/5） ・前期授業開始（4/10）・クラブサークル紹介（4/24,25）
５月	・スポーツ大会、クラス交流会（5/29）
７月	・前期保護者会（7/1）　・前期授業終了（7/31）
８月	・ゲーム前期作品発表会＋第１回ゲーム分野教育課程編成委員会（8/3） ・第１回学校関係者評価委員会（8/23）

９月	・IT 前期作品発表会＋第 1 回 IT 分野教育課程編成委員会（9/1） ・高等部前期保護者会（9/8）・夏期集中講座＜SIC＞（9/4-14） ・東京ゲームショー出展＆見学ツアー、卒業生交流会（9/21-24） ・後期授業開始（9/25）
10 月	・CEATEC 出展＆見学ツアー（10/17-20）
11 月	・後期スポーツ、クラス交流会（11/7）　・後期保護者会（11/25）
12 月	・年内授業終了（12/15）　・学園祭＜地球祭＞（12/19）
１月	・後期授業再開（1/9）
２月	・第 2 回ゲーム分野教育課程編成委員会（2/2）・後期授業終了（2/5） ・ゲーム後期作品発表会（2/6）・Global Education Awards(2/8) ・IT 後期作品発表会＋第 2 回 IT 分野教育課程編成委員会（2/9） ・春期集中講座<SPIC>(2/13-22)・第 2 回学校関係者評価委員会(2/16) ・ECC　EXPO（2/22,23）　・卒業生交流会（2/23）
３月	・高等部後期保護者会（3/7）　・高等部卒校式（3/12）・卒業式（3/14）

３．実績報告

（１）就職実績

就職希望者数…３５４名　　就職内定者数…３５１名　【就職内定率：９９．２%】

□ＩＴカレッジの主な就職先（ＩＴ業界就職率９３．１%）

・ＬＩＮＥヤフー　１名　　・ＮＴＴデータ関西　１名
・ＮＴＴ東日本グループ　１名　　・Ｓｋｙ　１名
・ＮＴＴデータ グローバルソリューションズ　２名
・さくらインターネット　１名　　・Ｓａｎｓａｎ　１名
・アイテック阪急阪神　１名　　・富士ソフト　２名
・ネットワンシステムズ　２名　　・システナ　１名　　ほか

□ゲーム・クリエイティブカレッジの主な就職先（ゲーム＋ＩＴ業界就職率９１．８%）

・カプコン　１２名　　・セガ　８名
・バンダイナムコ　１名　　・コーエーテクモ　１名
・コナミ　１名　　・Cygames　３名
・アトラス　２名　　・ガンホー　１名
・レベルファイブ　１名　　・コロプラ　２名
・ＳＮＫ　２名　　・モノリスソフト　１名　　ほか

（２）各種検定資格取得実績（2023/4-2024/3）

□情報処理安全確保支援士試験　１名　□応用情報技術者試験　２名
□基本情報技術者試験　４４名　□日本語能力試験（ＪＬＰＴ）Ｎ１　６名　ほか

以　上

Ｉ－５．ＥＣＣアーティスト美容専門学校（２０２３年度事業報告）

１．総括

入学者数は 183 名と前年度 210 名に対して 87.1%、また総在籍数は前年度 528 名から 473 名に減少（89.6%）している。23 年度開講の高等部の新入生 13 名を加えると 486 名です。コース別にみると BA コースが 59 名から 42 名に減少、美容科が 32 名から 30 名に減少と前年同様に苦戦している。その他のコースも数名程度の微減が積み重なっている。なお、トータルビューティスタイリストコース及びヘアメイクアーティストコース（いずれも美容師国家資格取得可）は 90 名定員のところ、入学辞退もあり 87 名入学となった。また、コロナ禍でブライダル業界も縮小され、ブライダル・ウエディングコースは 23 年度募集を最後にクローズすることになった。

進級率は前年の 88.5%から 89.2%とやや改善したものの、多くの休退学者を出す結果となった。出席管理を強化するとともに、新たな取り組みとして次年度より SST（Student Support Team）を立ち上げ、相談室と担任、学生、保護者との連携で、学生の進級率向上を目指す。

学習成果の追求においては、学修成果発表会をクラスごとに開催し、学生は入学から卒業までの成長を振り返る機会となり、担任や教務スタッフも学生の成長を素直に喜ぶことができた。

2023 年度学生アンケートの結果では担任満足度（昨年 4.33→4.30）、授業のわかりやすさ（4.30→4.43）、力のつく授業（4.31→4.44）、総合満足度（4.25→4.34）と授業や担任に関しては大きな変化はなく満足度は高い数値が出ている。特に授業内容が高評価となっているが、企業連携授業や資格試験対策など、目標とゴールを明確に授業設定していることが学生にも定着し、何を学んだかを理解できている学生が増加したと思われる。

進路面では最終的な内定率は 98.7%となった（昨年は 98.4%）。コロナ禍で一番就職が厳しかった美容部員も採用状況が回復しており、学校推薦枠での採用も増えている。メイクアップアーティストを目指すためにアシスタントに就く卒業生も 23 年度で 4 期生となり、卒業生との交流会を毎年 5 月には開催し、アーティストになるまで可能なサポートを行っている。

２．学事報告

4 月	・オリエンテーション/健康診断実施（新入生 4/5～6、進級生 4/3） ・入学式（4/4）、1 年生 183 名、2 年生 189 名・3 年生 75 名進級、プロ専科生 26 名 高等部 1 年生 13 名　・学年交流会（5/8）USJ
6 月	・保護者会（6/17・24）対面／オンライン実施 ・スポーツ大会（6/6：守口市市民体育館）
7 月	・七夕まつり（7/7）
10 月	・ハロウィンパーティ（10/27）
11 月	・ECC コレクション（11/18 堂島リバーフォーラム）
12 月	・地球祭（12/18、12/19）
2 月	・美容師国家試験（実技試験 2 月上旬、筆記試験 3/3）
3 月	・卒業証書授与式（3/15）　卒業認定者 189 名

３．実績報告

（１）就職実績

就職希望者数…162 名、就職内定者数…160 名（内定率 98.7%）※昨年は 98.4%

・ヘアメイクアーティストコース：38 名

＜アーティストアシスタント 3 名、美容師 21 名、ブライダルメイク 3 名、アイリスト 8 名、その他 3 名＞

Lila 斉藤誠氏、Naoyuki Watanabe、Carry、AFLOAT、assort tokyo、アトリエはるか、GIEN、NOISM、ソシエヘアー、AVANCE、クラウディア、スタジオエミュ、Lila 他

・トータルビューティスタイリストコース：18 名
＜美容師 13 名、アイリスト 3 名、ヘアメイク 2 名＞
NYNY、ALICE by AFLOAT、K-two、長沼、プラチナドーム 他

・ブライダル・ウエディングコース：9 名
＜ドレスコーディネーター 5 名、サービスその他 4 名＞
フォーシスアンドカンパニー、アンテリーベ、デコルテ、エスクリ、ジョイフル恵利　他

・ビューティアドバイザーコース：39 名
＜ビューティアドバイザー　37 名、アパレル 2 名＞
ディオール、シャネル、ゲラン、クララランス、ロレアル、アルビオン、イプサ、キールズ、ジバンシー、コスメデコルテ、SK-Ⅱ、フルーツギャザリング、マッシュスタイルラボ、コーセー、近鉄百貨店、伊勢丹百貨店　他

・ネイルアーティストコース：12 名
＜ネイリスト　12 名＞
MARIE NAILS、FLEVE、AVANCE、La chouette、APAKABAR、ゆびノさき、rococo & moca　他

・特殊造形クリエイターコース（プロ専科）：10 名
〈造形スタッフ 5 名、エピテーゼ 2 名、大道具メンテナンス 2 名　他〉
M テック、日本サンモルド、鬼工房、グローウイング　他

・美容科（プロ専科含む）：34 名
＜美容師 33 名、アイリスと 1 名＞
モードケイズ、FURUSHO、ラシェンテ、GRANMASH、SCREEN、PERCUT、i.osaka、CHAINON、タイドヘア、LiM、FIGARO、YARD　他

（２）各種検定資格取得実績
・ネイリスト検定 1 級　73.6%（前年：62.2%）
・ジェルネイル検定上級　71.9%（前年：88.9%）
・JBMA メイクアップ技術検定 BASIC コース　100%（前年：94.0%）
・JBMA メイクアップ技術検定 PROFESSIONAL コース　99.1%（前年：87.2%）
・IEA 技能検定 2 級（国際アイラッシュ協会）　100%（前年 91.9%）
・アソシエイトブライダルコーディネイト技能試験（国家試験）　100%（前年 60%）
・美容師国家試験　昼間生　100%（前年 81.8%）
・美容師国家試験　通信生　84.6%（前年 88.2%）
・色彩能力検定　2 級 10 名、3 級 25 名が合格
・サービス接遇検定　準 1 級 4 名、2 級 8 名が合格
・シティ＆ギルド　ヘアードレッシング　モジュール 3　66.7%

４．その他特記事項
（１）各種受賞実績
・ヘッドアートフォトコンテスト　入選 3 名
・IBF フォトコンテスト　グランプリ、MAC 賞など 10 名受賞

・ラグゼビューティ　HAIR&MAKEUP フォトコンテスト　優秀賞１名、審査員賞１名
・JBMA フォトコンテスト　準グランプリ１名、スペシャルゲスト審査員賞１名

以　上